

【報道関係各位】

マクロミル、世界 15 都市でライフスタイルに関する大規模意識調査を実施

～各国における SNS 利用状況、消費・購買に関する意識などを比較し、消費者の「いま」を定量化～

2017年8月23日

株式会社マクロミル

(コード番号：3978 東証一部)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表執行役 グローバル CEO：スコット・アーンスト 以下、当社）は、世界 15 都市で消費者の「生活実態・意識の比較調査」を実施しました。

本調査では、マクロミルグループの有するグローバルネットワークを活かし、各都市におけるメディア利用状況、消費/購買行動の違いなどを、幅広い設問と、都市別・地域別での回答比較により、世界の消費者の「いま」を定量化しています。調査対象として、日ごろから調査ニーズが高い地域や、市場としてのポテンシャルが高い国などを選定いたしました。

主な調査結果 ※一部抜粋

各都市別に見た SNS 利用状況では、15 都市中、8 都市で「Facebook」が首位に。うち、台北・東南アジア各国では 9 割以上が利用。

Q. あなたが普段、プライベートで利用している SNS サービスをすべてお選びください
(仕事で利用する時間は除く)

	東京 【日本】	LINE 75.7	YouTube 71.0	Facebook 45.3	Twitter 45.0	Instagram 27.7
	上海 【中国】	WeChat 98.3	Sina Weibo 51.7	QZone 47.7	Youku 32.0	Tencent Weibo 21.3
	ソウル 【韓国】	KakaoTalk 84.7	YouTube 74.0	Facebook 60.7	Instagram 45.0	Twitter 26.0
	台北 【台湾】	Facebook 94.0	LINE 93.7	YouTube 87.0	Facebook Messenger 62.0	Google+ 47.7
	ホーチミン 【ベトナム】	Facebook 98.3	YouTube 88.3	Zalo 83.0	Facebook Messenger 76.0	Google+ 54.7
	ジャカルタ 【インドネシア】	Facebook 91.0	WhatsApp 89.7	YouTube 85.0	Instagram 70.3	LINE 63.3
	バンコク 【タイ】	Facebook 96.0	LINE 94.7	YouTube 90.7	Facebook Messenger 69.7	Instagram 56.7
	クアラルンプール 【マレーシア】	Facebook 94.7	WhatsApp 93.3	YouTube 84.0	Facebook Messenger 54.7	Instagram 49.0
	NY 【アメリカ】	Facebook 86.3	YouTube 75.3	Facebook Messenger 55.7	Instagram 52.7	Twitter 47.3
	ロンドン 【イギリス】	Facebook 75.0	YouTube 70.0	WhatsApp 56.0	Facebook Messenger 43.7	Twitter/ Instagram 34.0
	パリ 【フランス】	Facebook 75.0	YouTube 54.7	Facebook Messenger 40.3	WhatsApp 34.7	Instagram 27.0
	ベルリン 【ドイツ】	WhatsApp 80.3	Facebook 70.7	YouTube 64.3	Facebook Messenger 42.7	Instagram 25.7
	モスクワ 【ロシア】	YouTube 77.3	Vkontakte 74.0	Facebook 63.7	WhatsApp 62.0	Skype 58.0
	ムンバイ 【インド】	YouTube 95.0	WhatsApp 93.7	Facebook 92.7	Facebook Messenger 61.0	Google+ 50.7
	サンパウロ 【ブラジル】	WhatsApp 93.0	Facebook 88.3	YouTube 87.7	Facebook Messenger 64.3	Instagram 59.7

各都市とも n=300/上位 5 項目を掲載、単位 (%)

この回答データから、上海を除いたすべての都市において、「Facebook」または「YouTube」の利用率が上位を占めることが分かりました。

一方、日本では、LINE がこれら 2 つのサービスより多く利用されているほか、台湾、バンコクなどのアジア地域で LINE は人気が高いようです。また、上位 3 位までの SNS 利用率がいずれも 80% を超える都市（ホーチミン、ジャカルタ、バンコク、クアラルンプール、ムンバイ、サンパウロ）では、多くの人が複数のサービスを併用している可能性が考えられます。

その他の調査項目詳細については、下記、調査概要をご参照ください。

本調査結果は、海外で事業を展開する企業や、今後海外進出を検討している企業の事業戦略やマーケティング施策立案などの一助として活用いただくことを目的とし、顧客企業を中心に詳細レポートを無償で提供しております。

マクロミルは、今後も事業を通じ、革新的なサービスでマーケティングビジネス領域全体にイノベーションを拡げ、誰もがマーケティングサービスを利用できる社会の実現を目指します。

以上

調査概要

◆ 調査レポート名

『The LIFE 15 世界 15 都市消費者の生活実態・意識の比較レポート』

◆ 調査対象

- 東京（日本）、上海（中国）、ソウル（韓国）、台北（台湾）、ホーチミン（ベトナム）、ジャカルタ（インドネシア）、バンコク（タイ）、クアラルンプール（マレーシア）、NY（アメリカ）、ロンドン（イギリス）、パリ（フランス）、ベルリン（ドイツ）、モスクワ（ロシア）、ムンバイ（インド）、サンパウロ（ブラジル）の計 15 カ国(地域)/15 都市
- 調査対象者条件：各都市（NY のみ都市近郊も含む）に住む 20-49 歳の男女で、各国一定水準以上の生活レベル

◆ 調査項目

- 基礎生活環境の違い：家庭で保有しているもの/今後保有したいもの/飲酒状況/身だしなみ
- 消費/購買行動の違い：チャネル利用頻度/商品購入重視点
- メディア利用状況の違い：メディア接触時間/SNS 利用状況
- 意識の違い：買い物意識 買い物に対する考え/商品を選ぶ際の基準/情報感度
- 日々の生活の違い：スマートフォンで使用しているアプリ/3年以内に行ったことがある海外旅行先等

◆ 調査方法

- 各国(地域)/都市とも 300 名に Web アンケート調査

◆ 調査期間

- 2017 年 6 月 21 日（水）～6 月 29 日（木）

※本調査結果は、当社が展開する市場調査まとめサイト『HoNote（ホノテ）』でも公開しております。

<https://www.macromill.com/honote/20170823/report.html>

■ 株式会社マクロミルについて

マクロミルは、高品質・スピーディな市場調査を提供する、国内インターネット・マーケティング・リサーチのリーディング・カンパニーです。市場シェア No.1[※]の豊富なリサーチ実績とノウハウをもとに、お客様のマーケティング課題解決に向けて最適なソリューションを提供しています。世界 13 カ国、34 の拠点を展開しており、世界に誇れる実行力と、時代を変革するテクノロジーを統合し、唯一無二のグローバル・デジタル・リサーチ・カンパニーを目指します。

※オンライン・マーケティング・リサーチ市場シェア=マクロミル単体及び電通マクロミルサイトのオンライン・マーケティングリサーチに係る売上高（2015年12月末時点の12ヶ月換算（LTM）数値）

※日本マーケティング・リサーチ協会（JMRA）によって推計された日本のMR業界市場規模・アドホック調査のうちインターネット調査分（2015年度分）

（出典：日本マーケティング・リサーチ協会（JMRA）2016年7月21日付第41回経営業務実態調査）

会社概要

資本金：674 百万円（2017 年 6 月末時点）

代表者：代表執行役 グローバル CEO スコット・アーンスト

本社：東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー 11F

事業内容：マーケティングリサーチ事業

設立：2000 年 1 月 31 日

売上高：35,514 百万円（2017 年 6 月期）

URL：<https://www.macromill.com/>

－ リリースに関するお問い合わせ先 －

株式会社マクロミル 広報室：森田

TEL：03-6716-0707 MAIL：press@macromill.com

－ 調査レポートに関するお問い合わせ先 －

株式会社マクロミル

TEL：0120-096-371 MAIL：support@macromill.com